

慣用句の基本をマスター！
読み・書き・意味④

名前

26 問

問題 一

(一) 次の慣用句の — 部分の読みがなを () に
ひらがなで書きましょう。

- | | |
|--------------|--------------|
| ① 相槌を打つ () | ⑥ 蚊帳の外 () |
| ② 袂を分かつ () | ⑦ 烙印を押す () |
| ③ 埒が明かない () | ⑧ 高嶺の花 () |
| ④ 鼯の最後っ屁 () | ⑨ 地団駄を踏む () |
| ⑤ 阿吽の呼吸 () | ⑩ 閑古鳥が鳴く () |

(二) 次の慣用句のカタカナ部分を () に漢字で書きましょう。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① ボケツを掘る () | ⑤ スイホウに帰す () |
| ② ニシキを飾る () | ⑥ クチウラを合わせる () |
| ③ 一枚力む () | ⑦ スイホウに帰す () |
| ④ クチウラを合わせる () | ⑧ スイホウに帰す () |
- それまでの努力や苦心が、すべて無駄になってしまうこと。

問題 三

次【一】の慣用句を使って、短い文を作りましょう。【太刀打ちできない】 相手が強すぎて、全く対抗できないこと。

問題 二

(一) 次の慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから選び、○をつけましょう。

- | | |
|--------------------------|------------------------------|
| ① 同じ釜の飯を食う | ア みんなで同じメニューを食べること。 |
| イ 大きな釜でご飯を炊くこと。 | ウ 一緒に生活したり苦勞を共にしたりして親しくなること。 |
| ② お茶を濁す | ア お茶に何かを入れて濁らせること。 |
| イ はっきり言わず、あいまいにしてごまかすこと。 | ウ お茶を飲んで休憩すること。 |
| ③ 下駄を預ける | ア 下駄を修理に出すこと。 |
| イ 物事の処理や決定を他人に任せること。 | ウ 玄関に下駄を並べること。 |
| ④ 恩に着せる | ア 感謝の気持ちを込めて服をプレゼントすること。 |
| イ 恩人に会いに立派な着物を着ていくこと。 | ウ 人にした親切を言い立てて感謝を強要すること。 |
| ⑤ 猿知恵 | ア 浅はかで一時しのぎにしかない知恵。 |
| イ 動物園で猿が芸をすること。 | ウ 猿がとても賢いこと。 |

(二) 次の意味に合う慣用句を、ア～ウから選び、○をつけましょう。

- | | | | |
|----------------------------|------------|----------|-----------|
| ① 自分の失敗の後始末をすること。 | ア 油を売る | イ 尻拭いをする | ウ 手を広げる |
| ② 機会を狙って、準備を整えながら待つこと。 | ア ニの句が継げない | イ 手を打つ | ウ 爪を研ぐ |
| ③ 成功して故郷に帰ること。 | ア 錦を飾る | イ 糖喜び | ウ 橋渡しをする |
| ④ 対立している二者の間に入って、仲立ちをすること。 | ア 墓穴を掘る | イ 幕を引く | ウ 橋渡しをする |
| ⑤ こらえていたものが、一度にあふれ出す様子。 | ア 堰を切ったように | イ 水の泡になる | ウ そりが合わない |

いくつわかるかな？



慣用句の基本をマスター！
読み・書き・意味④

名前

26 問

問題 一

(一) 次の慣用句の — 部分の読みがなを () に
ひらがなで書きましょう。

- | | | | |
|----------|----------|----------|-----------|
| ① 相槌を打つ | (あいづち) | ⑥ 蚊帳の外 | (かや) |
| ② 袂を分かつ | (たもと) | ⑦ 烙印を押す | (らくいん) |
| ③ 埒が明かない | (らち) | ⑧ 高嶺の花 | (たかね) |
| ④ 鼯の最後っ屁 | (いたち) | ⑨ 地団駄を踏む | (じだんだ) |
| ⑤ 阿吽の呼吸 | (あうん) | ⑩ 閑古鳥が鳴く | (かんこどり) |

(二) 次の慣用句のカタカナ部分を () に漢字で書きましょう。

- | | |
|-------------|-----------|
| ① ポケツを掘る | 答え (墓穴) |
| ② ニシキを飾る | 答え (錦) |
| ③ 一枚力む | 答え (噛) |
| ④ クチウラを合わせる | 答え (口裏) |
| ⑤ スイホウに帰す | 答え (水泡) |
- それまでの努力や苦心が、すべて無駄になってしまうこと。

問題 三

次【一】の慣用句を使って、短い文を作りましょう。【太刀打ちできない】 相手が強すぎて、全く対抗できないこと。

(例) 彼の才能には誰も太刀打ちできない。

問題 二

(一) 次の慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから選び、○をつけましょう。

- | | |
|------------|------------------------------|
| ① 同じ釜の飯を食う | ア みんなで同じメニューを食べること。 |
| | イ 大きな釜でご飯を炊くこと。 |
| | ウ 一緒に生活したり苦勞を共にしたりして親しくなること。 |
| ② お茶を濁す | ア お茶に何かを入れて濁らせること。 |
| | イ はっきり言わず、あいまいにしてごまかすこと。 |
| | ウ お茶を飲んで休憩すること。 |
| ③ 下駄を預ける | ア 下駄を修理に出すこと。 |
| | イ 物事の処理や決定を他人に任せること。 |
| | ウ 玄関に下駄を並べること。 |
| ④ 恩に着せる | ア 感謝の気持ちを込めて服をプレゼントすること。 |
| | イ 恩人に会いに立派な着物を着ていくこと。 |
| | ウ 人にした親切を言い立てて感謝を強要すること。 |
| ⑤ 猿知恵 | ア 浅はかで一時しのぎにしかない知恵。 |
| | イ 動物園で猿が芸をすること。 |
| | ウ 猿がとても賢いこと。 |

(二) 次の意味に合う慣用句を、ア～ウから選び、○をつけましょう。

- | | | | |
|----------------------------|------------|----------|-----------|
| ① 自分の失敗の後始末をすること。 | ア 油を売る | イ 尻拭いをする | ウ 手を広げる |
| ② 機会を狙って、準備を整えながら待つこと。 | ア ニの句が継げない | イ 手を打つ | ウ 爪を研ぐ |
| ③ 成功して故郷に帰ること。 | ア 錦を飾る | イ 糖喜び | ウ 橋渡しをする |
| ④ 対立している二者の間に入って、仲立ちをすること。 | ア 墓穴を掘る | イ 幕を引く | ウ 橋渡しをする |
| ⑤ こらえていたものが、一度にあふれ出す様子。 | ア 堰を切ったように | イ 水の泡になる | ウ そりが合わない |

いくつわかるかな？

